

平成 28 年 度

事 業 報 告 書

公益財団法人 北海道生涯学習協会

平成28年度事業報告書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日)

1 会務の状況

◇ 理事会・評議員会の開催状況

(1) 第1回理事会

- と き 平成28年5月10日
- ところ かでる2・7 10階 1030会議室
- 理事会の内容
 - ・平成27年度事業報告
 - ・平成27年度収支決算及び監査報告
 - ・定時評議員会の招集
 - ・人事案件（報告）① 理事の任期満了に伴う選任
 - ② 監事の任期満了に伴う選任

(2) 第1回評議員会

- と き 平成28年5月25日
- ところ かでる2・7 9階 940会議室
- 評議員会の内容
 - ・平成27年度事業報告
 - ・平成27年度収支決算及び監査報告
 - ・人事案件 ① 理事の任期満了に伴う選任
 - ② 監事の任期満了に伴う選任

(3) 理事会（書面）

- と き 平成28年5月30日
- ところ （書面による同意）
- 理事会の内容
 - ・会長、副会長、専務理事の選定

(4) 第2回理事会

- と き 平成28年11月8日
- ところ かでる2・7 10階 1050会議室
- 理事会の内容
 - ・会長及び専務理事の職務執行状況報告

(5) 第3回理事会

- と き 平成29年3月14日
- ところ かでる2・7 9階 940会議室
- 理事会の内容
 - ・平成29年度事業計画
 - ・平成29年度収支予算
 - ・北海道生涯学習協会感謝状の贈呈に関する規程
 - ・会長及び専務理事の職務執行状況報告

◇ 会計業務等監査の実施

○ と き 平成29年4月27日

○ と ころ かでの2・7 9階 団体会議室

○ 内 容 ① 会計処理について

・関係帳簿及び関係帳票並びにその他関係書類の閲覧を行い、会計の状況を監査

・財産目録をはじめ、関係書類の閲覧を行い、財産の管理運用について監査

② 業務執行について

・理事会等に出席し、業務の執行状況を聴取するとともに、関係書類の閲覧を行い、業務執行の状況を監査

2 事業の実施状況

(1) 生きがづくり生涯学習促進事業【道補助事業】

国際化、高齢化、情報化等社会の変化に対応し、生涯にわたって生きがいのある人生を送るために「生きることは学ぶこと」の視点から、全道7会場で学習の機会を提供した。

市町村名	開催日	テーマ及び講師	参加者数
興部町	9/27	入船亭 扇治 落語会 落語家 入船亭 扇治	195
ニセコ町	10/7	終活してありますか？～エンディングノートの必要性 株式会社恩愛 JAPAN 代表取締役 池田 智裕	89
初山別村	10/22	普通じゃない方がいいよね！ 農業栄養士 高倉 晴美	150
今金町	10/23	いまかね絵本「だいすき！だんしゃくくん」であ・そ・ぼ！ いまかね絵本普及委員会 委員長 小川ひとみ	100
洞爺湖町	11/1	いつまでも輝いていたい～笑顔でコミュニケーション～ 札幌国際大学准教授 新井 貢 未来への取組 有限会社佐々木ファーム取締役専務 村上 さゆみ	46
当別町	11/18	老化はゆっくり、ゆっくり 札幌医科大学名誉教授 武田 秀勝 自分の最期の過ごし方を考える 北海道医療大学看護福祉学部准教授 竹生 礼子	66
浜中町	11/27	身近な植物に学ぶ 釧路アロマセラピースクール主宰 川内 ゆかり 水蒸気蒸留法 JAA 認定アロマコーディネーター 酒巻 美子	45

(2) 広報誌発行事業【道補助事業】

会員及び生涯学習に関係する機関・団体等に対し、協会の主催事業や関係機関・団体の活動状況など生涯学習に関する情報を提供した。

広報誌名 「ほっかいどう生涯学習」

発行回数 4回 (No. 109～112号)

(3) 「ほっかいどう学」かでの講座事業

「ほっかいどう学」の推進を図るため、かでの講座を開設し、道民への学習機会提供の拡充を図った。

講座回数 12回

開催期日 4月13日(第1回)～1月17日(第12回)

会場 かでの2・7、遠隔学習機利用(旭川市、苫前町 延べ10回)

受講者数 1,717人

開催日	テーマ及び講師	受講者数
4/13	人生七転び八起き マツプロ松永事務所代表取締役・アナウンサー 松永 俊之	153
5/20	冬季オリパラと北海道観光そしてまちづくり 札幌大学客員教授 中田 美知子	108
5/31	笑いは健康の源!～笑い人ととのステキな関係～ 北海道笑ってもいいんでない会笑司長 伊藤 一輔	160
6/20	特別講演 高齢者の生涯学習の現状と課題 ～道民カレッジにおける高齢者の学びの分析をもとに～ 発表 道民カレッジ生称号取得者 榎本 聡子 講評・補足講義 北海道大学名誉教授 町井 輝久	108
7/5	生の音楽の素晴らしさ 札幌交響楽団コンサートマスター 大平 まゆみ	226
7/26	北海道の開拓とアイヌ民族 札幌大学学長 桑原 真人	142
8/2	TPPと北海道農業～北海道農業の「これまで」と「これから」～ 北海道大学大学院農学研究院准教授 東山 寛	141
9/2	「おこると損」ってホントですか?～演技から人間を考える～ 日本俳優連合所属日本演劇教育連盟全国委員 金田一 仁志	168
10/18	保健機能食品ってなんだろう?～健康食品との上手な付き合い方～ 藤女子大学人間生活学部教授 中河原 俊治	130
11/22	相撲王国北海道出身力士達の波乱の人生 放送作家 佐々木 信恵	140
12/12	日本ハムファイターズから北海道日本ハムファイターズへ ～東京時代からの変化～ 北海道日本ハムファイターズコミュニティグループ長 荒井 昭吾	138
1/17	特別医療講座 泌尿器の病気治療最前線～高いQOL(生活の質)を目指して～ 医療法人社団 北腎会坂泌尿器科病院理事長・院長 坂 丈敏	103

(4) 「ほっかいどう学」大学インターネット講座支援事業

広く道民の学習活動を支援するため、大学インターネット講座の補助教材を作成し学習活動への活用を図った。

補助教材作成部数 160冊

発行 11月

(5) 学習成果実践事業

地域づくりや人づくりを担う実践力を育成するため、道内各地で学習活動をしている道民

カレッジボランティアが中心となり、これまでの学んだ成果を活かして講座を企画・立案し実施した。

開催地等	内 容	主 管
旭川市 (10/18) 参加者数 14名	ほっかいどう学大学インターネット講座視聴 (DVD) 「北の電力線を守る～ロボットを使った画像技術の試み～」 「川が支える北海道の暮らし～北海道の河川の特徴と歴史～」	道民カレッジ道北圏ボランティアの会
函館市 (11/30) 参加者数 58名	4圏域を遠隔通信機で繋ぎ、学習講座・実践交流として開催 講演「日本の旅行業界について～これからの日本人の海外旅行の見通し・新幹線開業後の変化・インバウンド」 函館湯の川温泉旅館協同組合事務局長 川崎 研司	道民カレッジ道南圏ボランティアの会
帯広市 (12/4) 参加者数 28名	講演「先輩『明治神宮』と後輩『帯広の森』を語る」 ～各々の設計者は本多静六博士と牧野道之博士～ 創造心理&安全心理研究所所長 佐藤 文彦	道民カレッジ・フレンズ十勝
札幌市 (2/6) 参加者数 46名	講演「高齢者の生涯学習について」 札幌国際大学教授 佐久間 章 実践発表 発表者：早坂淳司、平川省三、牧田武治	北海道生涯学習協会 プラチナの会

(6) 「道民カレッジ」ボランティア (カレッジ・ボラ) 活動支援事業

道民カレッジの充実を図るため、圏域代表者会議や称号取得者セミナー等を実施し、道民カレッジボランティアの自主的・自発的活動に対し支援した。

(7) ほっかいどう生涯学習ネットワークカレッジ (道民カレッジ) 事業【道委託事業】

学習ニーズの多様化、高度化に対応するため、学ぶ意志のある道民のすべてを対象とし、産学官が連携して総合的な学習機会を提供するとともに自立した北海道の創造に寄与する人材の育成を図った。

○ 主催講座

① 「ほっかいどう学」大学インターネット講座

インターネットによる動画配信と制作したDVDを市町村や高等学校等に配布し、広く道民に高度な学習機会を提供した。

・レポート数 458通 (12月～3月)

回	配信日	テ ー マ	講 師	視聴者数	レポート数
1	11/1	子どもの貧困・母子家庭の困難 ～私たちができる支援とは～	北海学園大学 教授 中園桐代	389	69
2	11/1	旅気分で国際映画祭へ行こう！ ～新千歳空港をアニメ文化の聖地に～	北海道情報大学 准教授 大島慶太郎	199	59

3	11/1	生活を守る地域住民たち ～江別市シルバー人材センターが担う 地域福祉～	北翔大学 准教授 尾形良子	204	54
4	11/1	黒曜石のふしぎな世界 ～日本一の産地「白滝ジオパーク」を訪ねて～	北海道教育大学 教授 和田恵治	250	57
5	11/1	嗜好品・サプリメントと薬の相性 ～気をつけたい飲み合わせを知る～	北海道医療大学 教授 齊藤浩司	188	62
6	11/1	方言の危機を考える ～世界の言語と北海道方言～	北星学園大学 准教授 松浦年男	330	56
7	11/1	ダンスを楽しもう！ ～「踊る」ダンスと「見る」ダンス～	札幌大学 女子短期大学部 助教 柴田詠子	195	51
8	11/1	ヒグマについて学ぼう ～森の王者の不思議な生態～	北海道大学 准教授 下鶴倫人	410	50

② 「ほっかいどう学」出前講座（地域活動推進講座）

地域の様々な機関との協働を進めるために必要なコミュニケーションスキルの向上を図る学習プログラムにより、地域活動やまちづくりに貢献する人材を育成することを目的に連続した講座を実施した。

□十勝圏

- ・会場 中札内村
- ・対象者 高齢者層
- ・参加人数 延べ 268人
- ・実施回数 5回

□道央圏

- ・会場 浦河町
- ・対象者 成人層
- ・参加人数 延べ 77人
- ・実施回数 5回

○連携講座

道民カレッジに賛同する道内の市町村、高等教育機関、専修各種学校、各種団体、民間教育事業者等で開催されている講座を体系化し、前期・後期併せて3,905講座を連携講座に指定した。

○普及啓発情報提供

① 印刷物の作成

- 「道民カレッジ」ポスター (3月 1,000枚)
- 「道民カレッジ」リーフレット (3月 14,000部)
- 「道民カレッジ」ガイドブック (9月・3月 前・後期 各14,000部)

「道民カレッジ」だより (9月・3月 各2, 500部)

「大学インターネット講座」チラシ(8月 14, 000部)

- ② 道民カレッジホームページを活用し広く生涯学習に関する情報等を提供した。
また、ツイッターを活用し、情報発信を行った。

○道民カレッジ学生数及び称号取得者数

① 学生数 29, 719人 (前年度比 1, 869人増)

② 称号取得者数 (実人数 405人)

・学士 864人 ・修士 610人 ・博士 493人 合計 1, 967人
・学長奨励賞 177人 1, 000単位 97人 2, 000単位 49人
3, 000単位 16人 4, 000単位 5人
5, 000単位 4人 6, 000単位 2人
7, 000単位 1人 8, 000単位 1人
9, 000単位 1人 10, 000単位 1人

(8) 生涯学習情報資料の展示・提供事業(まなびの広場)【道委託事業】

生涯学習に関する図書・資料等の印刷物を展示し、道内市町村・団体の生涯学習への取り組みや成果等を紹介した。

○生涯学習情報資料の展示・提供

生涯学習情報資料コーナーを「まなびの広場」内に設置し、大学や専修学校等で開催する公開講座などのパンフレットを展示し、道民カレッジとリンクした生涯学習情報を提供した。

○インターネットを活用した学習情報の提供

大学インターネット講座や道民カレッジ連携講座の情報を当協会のホームページから取得できるよう設定し、学習者のニーズに対応した。

○ふるさとコーナーでの各市町村の広報誌・パンフレットの展示

ふるさとコーナーを「まなびの広場」内に設置し、広報誌や各種パンフレットを展示し道内各市町村の様々な情報提供を行った。

○生涯学習関係団体等の活動紹介及び発表の場の提供

「まなびの広場」の展示スペースを活用し、道内各地で活動している生涯学習関係団体の実践内容を紹介したり作品等を発表する場の提供を行った。

月	団体名	展示テーマ(内容)
4	国立大雪青少年交流の家	国立大雪青少年交流の家 紹介パネル展
5	石狩市 いしかり市民カレッジ	「いしかり市民カレッジ」で学びませんか?
6	北海道立青少年体験活動支援施設	ネイパル PR 展
7	ULA ビーズ織工房・ときめき織	ときめきビーズ織
8	北海道文化財保護協会	「ラジオから欧米文化を学んだ」「1960年代の音楽文化史」
9	道民カレッジ事務局	道民カレッジ15周年の歩み

	札幌ユネスコ協会	ユネスコまなびの広場展～わたしのまちのたからもの展&ユネスコ紹介展～
10	大学インターネット講座実行委員会	参加大学及び講座担当講師の紹介
	健康友の会絵画サークルたんぽぽ	身近な自然や風景を楽しんで
11	北海道共同募金会	～おかげさまで 70 年～赤い羽根共同募金
12	北海道立特別支援教育センター	特別支援学校作品展
1	(一社) ガールスカウト北海道連盟	ガールスカウト北海道連盟～わたしが変わる未来が変わる～
2	文化財保護協会	道内歴史的建造物のパネル及び資料展
	北海道心の教育推進会議	心の教育キャンペーン強調月間展
3	写真集団はまなす	平成 28 年度写真集団はまなす写真展

(9) 視聴覚教材貸出事業【道委託事業】

市町村及び関係機関・団体に対し、学習活動に必要な視聴覚教材の貸出を行った。

・貸出件数 243件 ・貸出本数 599本 ・視聴人数 8,073人

(10) 北海道スポーツ推進委員協議会事務局業務の受託

道内のスポーツ推進委員の資質向上と機能の充実を目的としている協議会の事務局業務を行った。